

目 次

序	菅沼 博	3
総刊に寄せて	矢口 政武	4
会としての課題	菅沼 博	6
我が山スキー	梅原 彬暉	8
用具一経験による考察	小森宮秀昭	9
記録		13
八甲田山		13
秋田駒ヶ岳より乳頭山		17
鳥海山		20
飯豊連峰縦走		22
吾妻連峰縦走		28
安達太良山		30
至仏山		32
上州武尊山		33
日白山		35
白毛門より室川		37
朝日岳(布引尾根)室川		39
谷川岳より芝倉沢		41
谷川岳より西黒沢		42
蓬峙越え		44
芝倉沢より一の倉岳往復		46
巻機山		47
飯士越え		49
苗場山		50
浅草岳・中門岳		53
根子岳・四阿山		57
立山		59
白馬大雪溪		62

白馬乗鞍岳	64
針ノ木雪渓	65
双六岳より槍ヶ岳	66
乗鞍岳(正月合宿)	70
火打山	74
1976年~80年スキー山行一覽表	75
記録集 - 今後の課題	82
編集後記	84

ルート図に使用した記号

△三角点, •独立標高点, コブ, △雪洞,

◇テント場

〰 シールによる登行

----- 徒歩(つぼ足, アイゼン, ワカン等)

〰 スキー滑降

- その他の記号は一般のルート図に使用されている記号に準じた。
- スキーデポ, アイゼン使用などについては本文中で表現するようにした。
- ルート図の縮尺は5万分の1地形図を基本としたがスペースの都合で縮小したものもある。